



『ひまわり』

和歌山 静子／作
福音館書店
(E-ワカヤ)

地面に落ちた小さな種からひまわりの芽が出ました。おひさまの光をあびて、雨水を吸って、ひまわりはだんだんこぼんこぼん伸びていきます。おひさまに負けないくらい大きな花が咲いたら、最後には…。ひまわりの生長が、ダイナミックに描かれています。

* その他おすすめの本 *

『おふろでちゃぶちゃぶ』

松谷 みよ子／文 いわさき ちひろ／え
童心社(E-イワサ)

『ぎったん ばっこん』

なかえ よしを／文 上野 紀子／絵
文化出版局(E-ウエノ)

『はけたよ はけたよ』

かんざわ としこ／ぶん にしまき かやこ／え
偕成社(E-ニシマ)

『でんしゃ』

パイロン・パートン／さく こじまもる／やく
金の星社(E-ハト)

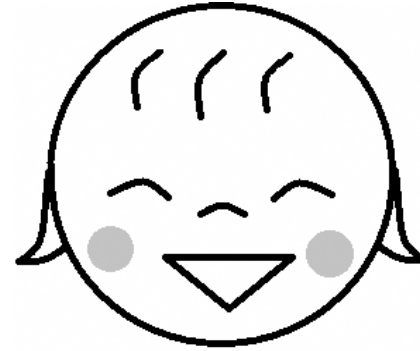
『おどります』

高島 純／作 絵本館(E-タカハ)

『あがりめ さがりめ』

ましませつこ／絵 こぐま社(E-マシマ)

あかちゃん えほん 【2歳〜】



『いろいろ おせわになりました』

やぎゆうげんいちろう／さく
福音館書店(E-ヤギユ)

男の子が「おちやをのみにきてください」と誘うと、いろいろなお客さんがやって来て、帰りに「いろいろおせわになりました」と言って、物を交換してお別れします。大人の真似をして遊ぶわらべうたを元にした絵本です。わらべうたの楽譜がついているので、一緒に歌いながら読んでも楽しめます。



『くつしたくん』

中川 ひろたか／ぶん
100%ORANGE／え
ブロンズ新社
(E-ヒヤク)

あかいくつしたときいろいろくつしたがブランコやシーソーで遊んでいると、うさぎさんに出会いました。あれあれ？ よく見るとうさぎさんの耳にもおそろいのくつしたがある！

言葉のリズムが心地よく、くつしたくんと一緒に遊んでいる気分になれる1冊です。シリーズに『スプーンさん』『コップちゃん』などがあります。

平成31年3月
編集発行：福島市立図書館 (TEL 531-6551)

【福島市立図書館】

- 開館時間
月～土：午前9時30分～午後7時
日：午前9時30分～午後5時30分
- 休館日：火曜日、館内整理日
- おひぎにだっこのおはなし会
毎月第3木曜日 午前10時30分～

【福島市子どもライブラリー】

- 開館時間
毎日：午前9時30分～午後7時
 - 休館日：火曜日
 - おひぎにだっこのおはなし会
毎月第1木曜日・第3日曜日
午前11時～
- 学習センター図書室については、各館にお問い合わせください。

* はじめに *

赤ちゃんにとって「生まれて初めてふれる本」は、絵本です。赤ちゃんを膝にのせて、できるだけゆっくり、心を込めて読んであげてください。それが親子のふれあいの場となり、赤ちゃんにとっても幸せな経験となっていきます。

このリストでは、2歳頃からの赤ちゃんにおすすめの絵本を紹介しています。少しずつできることが増えてきて、世界が広がっていく時期です。赤ちゃんの世界をより豊かにしてくれる絵本に、たくさんふれさせてあげてください。



『まり』

谷川 俊太郎／文
広瀬 弦／絵
クレヨンハウス
(E-ヒロセ)

まりがひとつ、ありました。ころんころんと転がって、ぼんぼんはねて。ぱしっと打たれて、ぴしゃっと当たったら、四角いまりになっちゃった！？ かっくんかっくん転がった先には、大きな水たまりが…。まあるいまりに戻れるのかな？



『うさこちゃんとうみ』

ディック・ブルーナ／ぶん・え
いしい ももこ／やく
福音館書店(E-ブルナ)

うさこちゃんはお父さんと海へ行きました。砂山を作ったり、貝拾いをしたり、海は楽しいことがいっぱいだね！

「うさこちゃんの絵本」シリーズの1冊。赤・青・黄などのシンプルな色使いと、黒く縁取りされた絵が印象的。何度読んでも飽きない絵本です。



『こちょこちょこちょ』

うちだ りんたろう／作
ながの ひでこ／作
童心社(E-ナガノ)

さっちゃんは出会った動物もおぼけも、なんでも「こちょこちょこちょ」とくすぐります。やまあらしはとげがあるので、こちょこちょできないけど…。

こちょこちょされている動物たちや、さっちゃんの笑顔を見ていると、ちょっとくすぐりたい気持ちになるかもしれません。

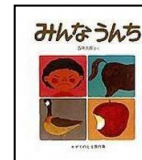


『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやま けん／絵
森 比左志／文
こぐま社(E-ワカヤ)

しろくまちゃんは、お母さんとホットケーキを作ります。卵に牛乳、小麦粉、お砂糖、ふくらし粉、みーんな混ぜて、じっくり焼きます。ほかほかのホットケーキができあがったら、さあ、めしあがれ！

「こぐまちゃんえほん」シリーズの1冊。作ることや食べることの楽しさが伝わってきます。



『みんなうんち』

五味 太郎／さく
福音館書店(E-ゴミタ)

おおきいぞうは、おおきいうんち。ちいさいねずみは、ちいさいうんち。

うんちは、動物によって形・色・匂いが全部違う。でもみんな、ものを食べるからうんちをします。元気にうんちをするということは、生きている証拠だね！

自分の体に興味を持ち始めた子どもに読んであげてください。

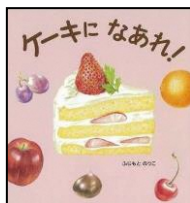


『こりゃまてまで』

中脇 初枝／ぶん
酒井 駒子／え
福音館書店(E-サカイ)

よちよち歩きのあかちゃんが、チョウやトカゲなどを「こりゃまてまで」と追いかけますが、逃げられてしまいます。最後に、赤ちゃんを「こりゃまてまで」と追いかけてくるのは…。

身近な自然との小さな出会い、「まてまで」と追いかける楽しみが描かれています。



『ケーキになあれ!』

ふじもと のりこ／作
BL出版(E-フジモ)

まっかないちごに魔法をかけます。「ちちんぷいぷい、ケーキになあれ!」すると、いちごはふわふわのショートケーキに変身! それでは、バナナやりんごはどんなケーキになるのかな? いっしょに呪文をと覚えてみましょう。

おいしそうなケーキが次々に登場します。どんなケーキに変身するのか、親子で想像しながら読んでみてください。



『おさじさん』

松谷 みよ子／文
東光寺 啓／絵
童心社(E-トウコ)

おさじさんはおいしいものを口口に運ぶきしゃぽっぽ。おかゆを食べようとしているうさぎさんに会ったおさじさんは、さっそくお手伝いしようと思しますが…。

「松谷みよ子あかちゃんの本」シリーズの1冊です。おいしそうに食べるうさぎさんに、読んでいる子もにっこりするはず。



『ねんね』

さэгさ ひろこ／文
アリス館(E-ネネ)

動物たちが寝ている姿を集めた写真絵本です。それぞれの寝場所で気持ちよさそうにすやすやと寝ている動物たちに、こちらも穏やかな気持ちになれます。

寝る前に読んであげるのがおすすめです。